



## 南牧祭 たくさんの笑顔が開花!

9月20・21日の2日間、「開花～自分の持っている能力を十分に咲かせよう～」のスローガンのもと、第58回南牧祭が行われました。当日は、秋らしい爽やかな陽気にも恵まれ、多くの方に来校いただきました。

生徒会本部による水戸黄門をモチーフにした楽しく工夫された開祭式。続いての総合中間発表では、各学年の代表者がこれまでの学習の過程を発表、その後、地域の方も交えて意見交換を行いました。また学習発表会では「意見文発表」「英語スピーチ」「ギター演奏」が行われ、授業で取り組んできたことの成果が発表されました。体育祭では、学年対抗の「綱引き」「全員リレー」「ドッチボール」「障害物リレー」を通して、学年や全校の団結力が見られました。展示見学では、各学年力作が勢ぞろい、見ごたえがありました。並行して行われたスタンプラリーでは、オリジナルのうちわが景品としてプレゼントされました。

2日目の生徒会企画では、仲間との交流を深め、お互いの趣味について知り合う企画や、これからの生徒会について話し合う機会がありました。音楽会①（合唱）では、全校の迫力ある校歌から始まり、各学年の素晴らしい歌声が体育館いっぱい響き渡りました。こぶしコーラスの皆さんも参加してくださいました。音楽会②（吹奏楽部）では、個性豊かな選曲で会場を盛り上げてくれました。

この2日間を通して、生徒たちが心で感じ、考えたことを全力で開花させ、更に新たな種を蒔く瞬間が随所に見られました。これらの姿は、これからも伸びていく可能性を感じさせる素晴らしいものでした。

南牧祭の活動を支えていただいた保護者の皆様、あたたかく生徒の活動を見守ってくださった地域の皆様に感謝を申し上げます。有難うございました。



開祭式



総合中間発表



学習発表



体育祭



全校で記念撮影



展示見学



音楽会②



閉祭式



音楽会①



生徒会企画



## ご協力ありがとうございました ~ 9/6 PTA 作業~

平日のお忙しい中、大勢の保護者の方に来校していただき、生徒・職員とともに校舎内外の環境整備（窓拭き、昇降口の清掃、草取り、草刈り、玉ヒバ刈り、石拾い等）を行いました。保護者・生徒・職員が同じ時間を過ごし、ともに汗を流すことができる時間はとても貴重で、「みんなの大事な南牧村の学校」を感じる瞬間となりました。気持ちよく過ごせる環境を整えていただき、ありがとうございました。



## 感動の1時間 ~ 9/12 ウィーン室内楽アンサンブルおでかけコンサート ~

昭和57年のホクト文化ホール開館に合わせ始まったウィーン楽友協会姉妹提携事業の一環として、これまで一流の音楽家を招いて県内各地で音楽セミナーやアンサンブル演奏会が開催されてきました。そして、今年度は、南牧村にお声がけいただきました。村内の小学5・6年生、中学生、希望された地域の皆様を対象に、手の届く空間で素晴らしい演奏を届けてくださり、感動の1時間となりました。



## 3年生ラストステージ ~ 9/28ハケ岳高原音楽堂 ~

吹奏楽部の皆さんとプロのチェンバロ奏者の崎本麻見さんによるコンサートが開かれました。このコンサートは1部が崎本さんの演奏、2・3部で吹奏楽部の皆さんがこれまで練習してきた11曲を演奏しました。最高の会場で、家族や友人、地域の方々に見守られる中、思いっきり演奏を楽しむ姿があり、素敵な時間が流れました。会場を提供して下さった、ハケ岳高原ロッジの皆様ありがとうございました。

## 学習の成果を発揮 ~ 定期テスト 9/26・27 ~

行事とともに日々の授業を大切にしている南中生。

先日行われた定期テストでは、日々の積み重ねの成果を発揮しました。右の写真は3年生理科「動物のからだのつくりとはたらき」、2年生家庭科「日常食の調理」の授業風景です。積極的に学ぶ姿が素晴らしいです。



豚の心臓や肺の観察



肉じゃがの調理

★学校だよりはホームページでも閲覧できます→

